



奈良 Vol. 10 くらし手帳

生活に密着した
暮らしに役立つ情報を
わかりやすくご紹介。



**多重債務は解決
できます。**

多重債務、 まず相談を！

借金を返すために、さらに別の金融機関から借金をしてしまつなど、複数の借金を抱えた状態のことを多重債務といい、多重債務に陥ると生活が苦しくなる傾向にあります。

早め早めに相談していた
だくことが、
多重債務の早
期解決につな
がります。



県の消費生活センターや、市町村の消費生活相談窓口でも多重債務の相談を受け付けています。相談窓口では、借金の額を確認しながら債務整理の方法を助言し、**解決にあたる法律の専門家に相談できる関係機関を無料で紹介**しています。

「安心ください」

債務整理にあつて法律の専門家に依頼する費用が心配な場合でも、費用を一時的に立て替えてもらえる制度(資力審査が必要)があるので、相談窓口でご相談ください。
なお、相談内容が外部に漏れることはありません。



消費者ホットライン

ゼロゴーナナゼロ 守ろうよ みんなを！

☎0570-064-370

最寄りの市町村や県の相談窓口をご案内します(年末年始を除く)。受付時間は相談窓口ごとに異なります。

※PHS、IP電話、プリペイド式携帯電話は利用できません。

※消費者ホットラインの通話料は無料です。相談窓口へ接続後は通話料金がかります。

奈良県消費・生活安全課 ☎0742-27-8704 FAX 0742-22-0300



奈良 Vol. 15 ゆかり探訪

知ればその国の人に話したくなる、
外国とのゆかりをご紹介。



「志蓮浄苑」開幕式にて、
日中の関係者一同で落成を祝賀
(右から4人目が瀧川さん)

◆香港で伽藍を再生 宮大工の恩返し

和の「匠」のイメージが強い宮大工。そのルーツは、中国にあることをご存じですか。その技術は、朝鮮を経て、仏教とともに飛鳥へ伝わりました。図面もない建物の復元、木の知識、そして「規矩術」と呼ばれる作図法など、宮大工の手で技術は今に伝えられています。

瀧川昭雄さんもその一人。あの平成京朱雀門の復元にも携わった、最高峰の宮大工です。

一方、歴史の悲劇から、技術が途絶えた地域もあります。1990年代、香港の尼僧・釈宏勲さんは、政情不安により故郷・香港を去る人々の心をつなぎとめるため、寺院を再建しようと思われました。しかし、必要な建築資料は、ばらばらになって行方がわからなくなっていたのです。

そこで、白羽の矢が立ったのが瀧川さん。すでに、UNESCOのコンサルタントとして、モンゴルで現地の大工を指導、ラマ教寺院の再建に貢献していま

した。言葉の壁を乗り越え、海外だからと一切手抜きはせず、正しい技術を丁寧に伝えました。

こうした実績が認められ、1993年から日中合同の再建計画がスタート、日本を代表し、瀧川さんは「古建築顧問」という立場で、寺院「志蓮浄苑」再建に尽力、功績から2004年には「香港ビルディング大賞」を受賞しました。現在「志蓮浄苑」は、大庭園やレストランを備え、人々の心のよりどころとして大切にされています。

奈良で守り抜かれてきた本場・中国の伝統技術が、やがて本場で「恩返し」を果たすとは、ロマンチックなお話です。奈良のお寺を眺めつつ、大陸とのつながりに思いを馳せてみてはいかがでしょうか。



大伽藍が今によみがえった「志蓮浄苑」

奈良



香港
(中国)



奈良県観光プロモーション課 ☎0742-27-8553 FAX 0742-27-3510